

科目番号	8	科目名	びわこ環境行政論	
英文科目名	Environmental Administration in Shiga			
大学・短期大学名	滋賀県立		大学	
連絡先	滋賀県立大学教務課			
	TEL :	0749-28-8216	FAX :	0749-28-8472
担当教員	堀 啓子 (環境科 学部 講師)			
実施方法	対面授業			
教室名	教室未定	会場		
授業期間	2025年9月29日(月)～2026年2月2日(月) <毎週月曜日> 4 時限・講時 14 : 50 ~ 16 : 20			
超過時の選考方法	書類選考			
成績評価方法	定期試験(筆記)			%
	レポート試験(期末)		25	%
	平常点(出席・授業態度)			%
	その他(出席を前提とした毎回の小テスト)		75	%
別途負担費用	なし			
その他特記事項	ゲスト講師の都合により、講義の順序が入れ替わることがある。また講義のうち1回は出席なしのレポート課題を課す。			
<講義概要・到達目標>				
<p>地方自治体の政策は、開発と保全の両方から地域環境に大きな影響を及ぼす。滋賀県をフィールドに各分野の政策立案にかかわる行政担当者の講義を通じて、地域環境政策の課題を学び、琵琶湖という環境資産をもつ地域の持続可能な発展への政策とその実施について考える。</p> <p>(到達目標)</p> <p>(1)滋賀県の現行の各種環境政策を説明できる。 (2)滋賀県の環境政策の変遷を説明できる。 (3)持続可能な滋賀社会のビジョンについて自らの考えを述べるができる。 (4)持続可能な滋賀社会を実現する政策について自らの考えを述べるができる。</p>				
<授業スケジュール>				
回	月日	テーマ・キーワード		
1	9月29日	環境問題の変遷と環境行政		
2	10月6日	今日の環境行政の課題		
3	10月13日	琵琶湖の総合保全の取り組み		*祝日授業日
4	10月20日	びわ湖の現状と課題(生態環境)		
5	11月10日	びわ湖の現状と課題(水質環境)		
6	11月17日	自然環境保全政策の現状と課題		
7	11月24日	環境共生をめざす農業政策		*祝日授業日
8	12月1日	環境共生をめざす森林政策		
9	12月8日	水環境保全政策の現状と課題		
10	12月15日	資源循環政策の現状と課題		
11	12月22日	循環型社会の産業政策		
12	1月5日	地球温暖化対策の現状と課題		
13	1月19日	低酸素社会実現のための政策		
14	1月26日	持続可能な滋賀社会のイメージ		
15	2月2日	持続可能な社会と環境政策		
<教科書・参考書>				